

書籍紹介

Hot Line

『みんな、まじめに 楽しく働きたい』

三木啓子著
アトリエエム株式会社

— 自分には関係ないと
思っていないませんか? —



題がないか触れています。本文では加害者や被害者、同僚などの立場別の簡単なチェックリストがついており、理解の一助になっています。

そして「セカンドハラスメント」や関連する法律についても触れ、簡単な説明がされています。

周囲の人々からの、当事者への助言や、励ましなどの行動が、実際には二次的な、さらなる被害をもたらす事が少なからずあるというものです。

その意味では、誰でもが「セカンドハラスメント」の加害者になり得るのです。

また、法律判例などから導き出される事実への、厳しい著者の指摘は、一読に値すると感じています。

著者は民間企業、男女共同参画センター勤務を経て、2005年にアトリエエム株式会社を設立。現在、ハラスメント防止及び人材育成事業などを行っています。

また今年度DVDが作製予定となっております。関心のある方は、確認の上で参照されたい。

(佐伯淳一)

※注

今回紹介した冊子などは、書店での取扱いがありません。直接、発行元にお問い合わせください。

「パワー・ハラスメント」。この言葉はセクシャルハラスメントなどと併せて言われてきたものだが、まだあまり認知されていない言葉です。

ここでは女性、男性にかかわらず、「地位や立場・職務」などを悪用した嫌がらせや強要などが、人権の侵害であると鋭くとらえ、それをやさしく解説したのがポケット版の本冊子である。

特徴的で目を引くのは、誰でもが「加害者・被害者」になりうる、と具体的な言葉で書かれていることです。

冊子では日頃の職場や日常生活場面などでの会話や対応に問